

戦後の天草地域の観光パンフレットに紹介された観光名所と土産品・特産品

準会員○村上紘*1 正会員 辻原万規彦*2 同 岡本孝美*3

7. 都市計画-3. 市街地変容と都市・地域の再生 都市計画

天草市立天草アーカイブズ, 天草市立本渡歴史民俗資料館, 民芸品, 工芸品, 海産物

1. はじめに

旅の起源は奈良時代に始まったとされる。当時の旅は、簡単に行えるものではなかった。江戸時代には、旅が大衆化されて庶民の行楽として普及し始めた。この頃は、「名所図会」や「道中案内」などの出版物によって地方の情報を得ることができた¹⁾。明治、大正時代では写真や鳥瞰図などが普及し、昭和初期には既に観光パンフレットが発行されていた。例えば、昭和9年に九州商船三角出張所によって発行された「雲仙天草案内」の鳥瞰図には、外国人観光客の避暑地として賑わっていた雲仙とともに景勝地として天草地域が紹介されている²⁾。天草地域は、東シナ海・有明海・八代海に囲まれ、熊本県の南西部に位置する。人口が集中している上島と下島を主として、大小120余の島々からなる、自然豊かな諸島である。

自治体や観光協会が発行する観光パンフレットには、さまざまなスタイルがあり、街の魅力や観光名所などが文字、写真、地図などで紹介されている。これらの観光パンフレットでは、その時々で観光で重視されるものが紹介されていると考えられる。そこで、天草地域を対象とし、できるだけ長い期間にわたり多数の観光パンフレットを収集して、観光スタイルの変遷を明らかにすることを考えた。本稿では、昭和30年代から最近までの観光パンフレットを対象として、紹介された観光名所と土産品・特産品の変遷を明らかにすることを目的とする。

2. 研究方法

天草地域を対象として収集できた観光パンフレットの詳細を表1に示す。天草市立天草アーカイブズが所蔵する観光パンフレットとリーフレットが計527種で、天草市立本渡歴史民俗資料館が所蔵する「堀田義久コレクション」に含まれる観光パンフレット類が計225種である。さらに、熊本県立大学で保管していた観光パンフレット類が計224種の合計976種類である。収集した資料は、

スキャンし、デジタル化を行い、詳細なリストを作成した。

収集した観光パンフレット類のうち発行年が判明するものを対象として、紹介されている、観光名所と土産品・特産品を数え上げて作成したものが、表2から表4である。表2と表3では平成18年の市町村合併前の市町別に分類した。記載のない町や発行年は、該当するパンフレットがなかったためである。なお、おおよその発行年のみが判明するだけのものは表には含めていない。また、紹介されている項目のみを数え上げており、それぞれの項目が何回紹介されたかを表しているものではない。

表1 収集した資料の所蔵元と発行年代

年代	天草アーカイブズ						合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	
昭和20年代	2					2	4
昭和30年代	12					151	163
昭和40年代	4		2			12	18
昭和50年代	1		7			17	25
昭和60年代 平成元年代			15	2		7	24
平成10年代		140	40	8	104	21	413
平成20年代		140	22		110	8	280
平成30年代 令和元年代			14	2		10	26
年代不明	16					7	23
合計	35	394	88	10	224	225	976

注) ①～⑥は以下の通りである。また、天草アーカイブズでは、資料の出所ごとに資料が分類されているため、①～④に分けて分類した。①天草自治体資料、②参考図書、③行政刊行物資料、④天草郡町村会資料、⑤熊本県立大学収集資料、⑥本渡歴史民俗資料館「堀田義久コレクション」

3. 天草の観光パンフレットで紹介された観光名所

(1) 昭和30年代から昭和50年代の観光名所

昭和30年代には社員旅行や農協の団体旅行が増加し、観光が大衆化してきた。宿泊地には温泉地が選ばれることが多く、温泉地は観光資源となった³⁾。昭和30年代では、「本渡温泉」と「下田温泉」を紹介しているパンフレットが大部分を占めていた。天草地域は昭和31年に雲仙天草国立公園に編入されたため、観光パンフレットでは天草地域が国立公園になったことを大々的に紹介している。天草下島では妙見浦や六郎次山、片島、天草西海岸、天草上島では高舞登山や千巖山、龍ヶ岳などの名勝地が紹介されることも多かった。また、天草はキリスト教との

関係も深く、南蛮文化に関係する史跡も数多く紹介された。ただし、紹介される分量としては天草下島の本渡と下田が多かった。なお、大江村観光協会や牛深市観光協会も独自にパンフレットを発行していた。大江では大江天主堂や西海岸の名勝地を取り上げており、牛深では漁港や漁の様子、遠見山公園などの名勝地を紹介している。

昭和41年に天草五橋が開通したことによって自動車でも行けるようになったことから、天草全体を紹介するパンフレットが増えた。しかし、実際に紹介されているのは本渡市内の観光名所がほとんどであった。昭和50年代に入ると古墳群や碑なども紹介されるようになった。本渡市では、海底自然水族館、天草海上ロープウェーなども登場し、紹介される観光名所の変化が読み取れた。

(2) 昭和60年代から平成初期の観光名所

昭和60年代になると、各地で様々な施設が建設された。「天草切支丹」に関する施設が大江と大矢野に、観光センターが有明や牛深にできた。さらに、キャンプ場や海水浴場の紹介も増え、見学するだけでなく、実際にアクティビティを楽しむ様子や施設なども紹介されるようになった。

本渡では今までと同様に切支丹に関する史跡や施設などが紹介されていた。しかし、下田は昭和30年代以降は、紹介される回数が減少した。これは、本渡に主要な観光名所が集中していたことと温泉地が主要な観光名所ではなくなってきたことが関係すると考えられる。

(3) 平成10年代以降の観光名所

平成10年代になると、それぞれの自治体が独自で観光パンフレットを発行しており、様々な地域の観光名所が詳しく紹介されている。また、平成18年の市町村合併により、天草上島は上天草市、天草下島は天草市と荅北町となった。合併後も、今までと同様に、西海岸、切支丹の史跡や施設などが紹介されている。また、どの自治体でも神社や寺院を多く紹介している傾向にある。

平成20年代以降には、夕日や星空などの景観が紹介されるようになった。また、崎津の集落が世界遺産に登録され、積極的に紹介されるようになった。

4. 天草の観光パンフレットで紹介された土産・特産品

(1) 民芸品と工芸品

平成10年以前までは民芸品と工芸品は土産品と特産品の中でもパンフレットで紹介される回数が多かった。その中でも、天草更紗、天草人形、バラモン凧、南蛮手毬、窯元の陶芸品などが多く紹介されていた。さらに、昭和

50年代以降は天草打刃物、昭和60年代以降は竹細工などの工芸品も紹介され始めた。平成30年には天草の窯元だけをとりあげたパンフレットもできた。

しかし、平成10年代以降は民芸品と工芸品の紹介は他の項目に比べて少なくなった。紹介される土産品と特産品の全体の数は変わらないが、海産物や農産物の紹介が増加したからである。特に、市町村合併後に発行されたパンフレットは、地域の海産物や農作物を紹介する傾向にある。民芸品と工芸品は時代によって紹介されるものに大きな変化はないが、紹介される割合は減少した。

(2) 海産物と海産物の加工品

昭和41年の天草五橋開通以前は干し蛸などの乾物やウニの瓶詰めなどの加工品が主に紹介された。開通後は、養殖された鯛や伊勢海老などの生鮮品も紹介され始めた。昭和50年代には乾物や瓶詰め以外の加工品として魚の練り物や塩なども紹介された。昭和60年代には紹介される海産物の種類が増えた。平成10年以降は、ブランド化された商品や魚醤などの新たな加工品も紹介されている。

昭和50年代以前は食事に関する紹介は少なかった。ただし、「ぷすやき」「さしつけ」「伝楽串焼」などの郷土料理は紹介されていた。しかし、平成10年代以降には、新鮮な海鮮料理や郷土料理を食べることのできる食事処も紹介されるようになった。

時代が変化しても乾物などの加工品は紹介され続けている。また、養殖の広がりなどによって紹介される海産物の種類が増え、特に新鮮な海産物の紹介が増加した。また、海鮮丼などの魚料理も紹介されるようになった。

(3) 農産物と農産物の加工品

農産物とその加工品では海産物と同様に、天草五橋開通以前は椿油などの加工品や佃煮などの日持ちするものが主に紹介された。開通後には、天草地域の温暖な気候を利用したデコポンや蜜柑などの柑橘類が多く紹介されるようになった。

昭和60年代には果物の缶詰、黒砂糖、大豆加工品などやシモン芋などの新たな農作物とその加工品も紹介されるようになった。近年ではブランド化された各自治体の特産品である野菜や果物のほか、オリーブオイルや焼酎などの加工品も紹介されるようになった。付加価値の高いものが紹介されるようになったと言える。

(4) 菓子類

菓子類は時代による変化はあまりない。昭和30年代に

表2 昭和30年から平成4年までの観光パンフレットで紹介された観光名所

和暦	現 天草市								現 上天草市			苓北町
	本渡市	牛深市	天草	河浦	有明	倉岳	橋本	御所浦	松島	上天野	龍ヶ谷	
S30				倉橋/鬼海/豊島/豊島/豊島/豊島	有明							
S31	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S32	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S33	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S34	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S35	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S36	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S37	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S38	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S39	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S40	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S41	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S42	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S43	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S44	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S45	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S46	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S47	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S48	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S49	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								
S50	丸尾ヶ丘/十万里山/明徳寺/三宅神社/大船山/大船山/大船山			大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山/大船山								

表3 平成8年から令和元年までの観光パンフレットで紹介された観光名所

和暦	現 天草市								現 上天草市			苓北町	
	本渡市	牛深市	天草	河浦	五和	有明	倉岳	橋本	御所浦	松島	上天野		龍ヶ谷
H8													
H9													
H10													
H11													
H12													
H13													
H14													
H15													
H16													
H17													
H18													
H19													
H20													
H21													
H22													
H23													
H24													
H25													
H26													
H27													
H28													
H29													
H30													
H31													

表4 観光パンフレットで紹介された土産品と特産品

種別	民芸・工芸品	海産物・加工品	農産物・加工品	菓子類	畜産
S29	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	ウニ/磯の干物/梅干し/干し魚/干し椎茸	梅干し/山椒佃煮/山椒佃煮/松茸/ボンカン/梅	海老煎餅/南蛮半巻/天草半巻/四脚餅/干煎餅	
S31	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	ウニ/干し椎茸/干し魚/干し椎茸	梅干し	ウニ煎餅/海老煎餅/天草のぼた/南蛮半巻/天草半巻/四脚餅	
S34	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	梅干し/山椒佃煮	天草半巻/南蛮半巻/天草半巻/天草半巻	
S35	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	梅干し/山椒佃煮/松茸/松茸	海老煎餅/南蛮半巻/天草半巻/天草半巻	
S37	民芸工		干し椎茸/干し椎茸		養蚕
S38	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	梅干し/山椒佃煮/松茸/松茸	海老煎餅/南蛮半巻/天草半巻/天草半巻	
S40	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	ウニ/磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	梅干し/山椒佃煮	海老煎餅/南蛮半巻	
S41	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/梅干し/干し椎茸/干し椎茸	南蛮半巻/海老煎餅/天草のぼた/ウニ煎餅/あられ	
S42	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
S44	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸	海老煎餅/南蛮半巻	
S45	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
S47	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
S48	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸	南蛮半巻/ウニ/南蛮半巻/ウニ/あられ/海老煎餅/天草のぼた/いもおこし	
S52	真珠		干し椎茸/干し椎茸		
S53	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
S55	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸	天草半巻/ウニ/天草半巻/ウニ/あられ/海老煎餅/天草のぼた/いもおこし	
S56	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸	天草半巻/ウニ/天草半巻/ウニ/あられ/海老煎餅/天草のぼた/いもおこし	
S58	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸	天草半巻/ウニ/天草半巻/ウニ/あられ/海老煎餅/天草のぼた/いもおこし	
S60	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
S63	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		乳製品
H2	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		乳製品
H3	真珠		干し椎茸/干し椎茸		
H4	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		乳製品
H7	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
H8	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
H10	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
H11	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
H13	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
H14	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
H15	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
H16	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		乳製品
H17	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
H18	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
H19	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
H20	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
H21	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
H22	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
H30	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		
R1	天草更紗/天草人形/水の平焼/高尾焼/天草焼/真珠	磯の干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸/干し椎茸	干し椎茸/干し椎茸		

注) S:昭和、H:平成、R:令和

紹介された、海老煎餅、「天草のなだ」や羊羹などは現在でも銘菓として紹介され続けている。また、海老煎餅や杉羊羹などを販売している老舗の菓子店も紹介されている。平成以降には天草の郷土菓子の赤巻も定番となった。また、近年では、地元の特産品を使ったゼリーや洋菓子のほか、天草四郎にちなんだ菓子も紹介されている。

(4) 畜産物

昭和36年に黒牛に関するパンフレットが発行された。ただし、土産品向きではなく全国各地に出荷するための肥育牛の紹介であった。昭和60年代には牛乳などの乳製品が紹介されるようになった。天草和牛、天草大王、天草放牧豚などのブランド化された商品が登場して、畜産物が本格的に紹介されるようになったのは平成10年代以降である。また、近年では、海鮮料理に比べると少ないが、天草大王などを使った料理も紹介されている。

5. まとめ

本研究では天草地域で発行された観光パンフレットで紹介される観光名所、土産品と特産品の変遷を調べた。天草地域の観光名所は、昭和30年代から現在まであまり変化はなかった。天草切芝丹に関する史跡や施設、西海岸と東海岸の海の景色、それぞれの山からの景観、神社や寺院などである。これらの観光名所は、文化財に指定されることも多く、パンフレットで紹介される回数も多かった。

また、土産品と特産品のうち、民芸品と工芸品、菓子類は時代によって紹介されているものの違いは少なかった。近年は、海産物や農産物ではより付加価値の高いものが紹介されるようになった。また、土産品や特産品の中から厳選された27品目が天草ふるさとブランドである「天草謹製」として紹介され、生産者の紹介もされるようになってきた。

謝辞 観光パンフレットを収集するにあたり、天草市立天草アーカイブズの松野恭子様、天草市立本渡歴史民俗資料館の本多康二様に多大なご支援を受けた。また、本稿は令和2年度熊本県立大学地域おこしスタートアップ事業による成果の一部である。

参考文献

- 1) 旅の文化研究所：旅と観光の年表，河出書房新社，2011.11
- 2) 谷沢明：日本の観光-昭和初期観光パンフレットにみる，八坂書房，2020.9
- 3) 手島康幸：マストゥーリの歴史の変遷と今後の行方-マストゥーリズムに終焉はない，日本国際観光学会論文集，第15号，pp.11-17，2008.3

* 1 熊本県立大学環境共生学部
 * 2 熊本県立大学環境共生学部 教授・博士(工学)
 * 3 熊本県立大学環境共生学部 助手・修士(工学)

Prefectural University of Kumamoto
 Prof., Prefectural University of Kumamoto, Dr. Eng
 Assistant, Prefectural University of Kumamoto, M. Eng